

○石炭ガス化燃料電池複合発電実証事業

- 最先端の石炭火力発電技術の実現を目指して、各種設備を開発して実証を行おうとする民間事業者への1/3補助。
- 事業期間は、平成24～33年度の10か年度。
- 総事業費約900億円、予算総額約300億円。
(第1段階：平成24～30年度)
- 平成7年度から、国費による要素技術の研究開発を実施。

○風力発電のための送電網整備実証事業

- 風況が良好な地域において、風力発電の導入を促進するため、送電網を整備したうえで、技術課題の実証を行おうとする民間事業者への1 / 2 補助。
- 事業期間は、平成25～34年度の10か年度。
- 総事業費約3,100億円、予算総額約1,650億円。
- 25年度は、北海道の2地域を採択。

○次世代エネルギーマネジメント ビジネスモデル実証事業

- 特定地域の家庭にスマートメーターを導入し、それにより得られた電力利用データを活用したビジネスモデルを実証しようとする事業者への2 / 3 補助・定額。
 - ・ ビジネスモデルの例：
節電誘導クーポン、家電管理、見守りサービス
- 事業期間は、平成26・27年度。
- 平成26年度概算要求額 138億円。
 - ・ 1地域当たりの総事業費 64億円、補助金45億円。
 - ・ 3地域で実証予定。